









第28回東北ニュービジネス大賞表彰制度 受賞企業一覧





【東北ニュービジネス大賞】

会社名・代表者名		所在地・TEL・FAX		URL
東北ライフサイエンス・インストルメンツ・クラスター ※通称 TOLIC(トリーク) 会長 小山 康文 (おやま やすぶみ)		〒020-0857 岩手県盛岡市北飯岡2-4-23 株式会社イーハトーブ・スクエア内 TEL:019-681-7115		
設 立	2014年8月	会 員 数	法人27社、個人30機関(83名)	https://tolic.jp/
資 本 金	—	業 種	任意団体	
事 業 内 容	<p>東北から未来へ ～世界の知恵を東北に結集し、新たな価値を創造して世界に発信～</p> <p>東北地域の先端工学技術と、医学的インテリジェンスを融合させることで、ユニークなライフサイエンス機器の迅速な創出を可能にし得る萌芽事業集積拠点の形成を目指す「クラスター」で、医療系ベンチャー・地元企業・学術機関などの会員で構成される産学官金連携体である。 TOLICから生まれたベンチャー企業は、生化学事業やロボット開発、海外マーケティングなど既に4社を超え、世界への販売網も着実に広がっている。 また、地元の大学生らのインターンシップや、高校生を世界最大の医療機器見本市に派遣するなど次世代人材育成に注力し、実際に雇用を生み出すなど、共創による産業集積によって地域自体がアップグレードされつつある。 民間が運営を主導し研究開発から製品販売にいたるまで数々の実績を創り出している同団体の産学官金の強い連携と理念の共有は、全国各地の地域クラスターの新たなロールモデルであり、大賞評価に値する。</p>			  





【東北アントレプレナー大賞】

会社名・代表者名		所在地・TEL・FAX		URL
株式会社 北三陸ファクトリー 代表取締役 下亭坪 之典 (したうつぼ ゆきのり)		〒028-7914 岩手県洋野町種市第22地割1 TEL:0194-75-3548 FAX:0194-65-4432		
設 立	2018年10月	従 業 員 数	30名	https://kitasanrikufactory.co.jp/
資 本 金	1000万円	業 種	食品製造業	
事 業 内 容	<p>北三陸の自然と人が生み出す食材のおいしさの追求</p> <p>50年以上前から、浅瀬の岩盤に溝を掘ってウニを育てるという洋野町独自の養殖手法がある。東日本大震災で溝が埋まり一時中断するも「ウニは洋野町の宝」と、その養殖場を「うに牧場®」と名付け、短期間で実入り率の高いウニの養殖システムを構築、「北三陸ファクトリー」ブランドを立ち上げ、加工品開発・販売を展開し、付加価値を高め、国内のみならず海外への販路も拡大している。 また、同氏は先進的な水産業モデルになるであろう「ウニのトレーサビリティシステム」を作り、国際認証規格を取得するなど、環境対応を重視する国際市場を見据えた加工工場・システムを稼働させ、水産業×DXによる産業力向上・地元雇用の創出に貢献し、人材育成にも力を入れている。 同氏が開発した「ウニの養殖システム」で通年出荷が可能となり、水産業界の慢性的な人手不足、天候・海洋環境変化などの人的・環境的要因で左右されない安定供給が可能な、世界に通用するサステナブルな仕組みである。 起業から3年、地域ブランディングに成功し、水産業の未来を牽引すべく新たな事業創出に取り組む姿勢は、起業家としての強い志を感じさせる。</p>			  





【東北アントレプレナー大賞】

会社名・代表者名		所在地・TEL・FAX		URL
ヤマガタデザイン株式会社		〒997-0053 山形県鶴岡市北京田字下鳥ノ巣23-1 TEL:0235-26-9107 FAX:0235-26-9104		
代表取締役 山中 大介 (やまなか だいすけ)				
設立	2014年8月	従業員数	151名	https://www.yamagata-design.com/
資本金	9600万円	業種	まちづくり事業	
事業内容	<p>山形庄内から、ときめこう。 ～地域課題を解決する事業をデザインし、 子どもたちが生きる未来に自らも希望を持てる社会を実現する～</p> <p>大手ディベロッパーで商業施設の開発運営に従事した後、鶴岡市のベンチャー企業に就職した同氏が妻子とともに東京から鶴岡に移住したのが2014年。当時、開発が進まずに硬直化していた広大な未利用地の開発に挑戦すべく同社を起業した。地域企業に投資を募り行政とも連携、35億円の資金を調達し、「観光」「教育」「人材」「農業」の категорияで広く事業を展開している。田園に浮かぶホテル「スイデンテラス」、児童教育施設「キッズドームソライ」、大規模有機農業生産、そして地方都市へのUIターンを促進する転職サイト運営など、人口減少・経済縮小などの地方が抱える社会課題を解決すべく、人が集まる街づくりを着実に具現化している。同氏が推進する各事業の優れたコンセプトと、社会課題に真正面から取り組む挑戦力、そしてスピーディーな事業推進力は、まさにアントレプレナーシップに溢れる起業家と評価された。</p>			  





【ソーシャルアントレプレナー大賞】

会社名・代表者名		所在地・TEL・FAX		URL
特定非営利活動法人 フォレシア		〒010-0001 秋田県秋田市中通5丁目5-29 TEL:050-5490-5950		
代表理事 佐藤 高輝 (さとう こうき)				
設立	2017年7月	従業員数	2名	https://forecia-japan.com/
資本金	—	業種	非営利団体	
事業内容	<p>子どもを望むすべての人に納得できる選択を</p> <p>日本は、世界で最も体外受精件数が多く、5.5組に1組が不妊治療中もしくは経験者というデータがある。同氏は自らが経験したことで、将来の不妊治療患者を減らしたいという思いのもと、NPO法人を立ち上げた。令和4年4月より不妊治療が保険適用となることが決定したが、投薬や注射、あるいは採卵など、通院の体力・精神・金銭・時間の負担は外部には理解を求めにくい社会課題で、当事者を雇用する企業側の理解がなければ治療と仕事の両立が非常に難しい。同氏は、当事者を減らすことを目的としており、法人向けに治療と仕事の両立支援サービスとして、オンライン相談窓口や社内アンケート・ヒアリング代行、休暇制度等設計サポート、不妊治療に理解のある企業の求人サイト、社内研修等をサービスコンテンツとして企業・団体や自治体に提供、ソーシャルパクトボンドの実施に向かっている。現代社会において悩みを抱える人々に焦点を当てた非常に社会的意義の高い取り組みであり、しっかりと考え抜かれた同氏の活動が全国に伝播することを期待させる。</p>			  <p>子どもを望むすべての人に納得できる選択を</p> 





【革新的技術開発賞】

会社名・代表者名		所在地・TEL・FAX		URL
イームズロボティクス株式会社		〒979-2162 福島県南相馬市小高区飯崎字南原65-1 TEL:049-293-4567 FAX:050-3450-6871		
代表取締役 曾谷 英司（そたに えいじ）				
設立	2016年3月	従業員数	19名	https://eams-robo.co.jp/
資本金	4750万円	業種	製造業	
事業内容 受賞理由	<p>日本の未来を支える空の産業革命</p> <p>福島を拠点に、小型無人飛行機の製造・販売を手掛ける同社は、2016年の創業以来、当初は空撮サービスが中心だった時代から農業の農薬散布や建物点検などの社会需要が一気に高まるとともに、産業用ドローンを次々に開発。「飛行」のみならず、陸や水上・水中を走行するドローンなど、様々なモビリティ製品を開発・製造する国産ドローンメーカーである。</p> <p>同社の開発能力は極めて高く、ユーザーの操作性を追求し、徹底した実証実験（福島ロボットテストフィールドほか全国各地にて）による結果検証によって、精密な飛行（走行）が実現、安全安心を担保するモノづくりにこだわっている。</p> <p>また、2022年末には航空法が改正され、機体認証制度が始まるにあたり、国の性能評価基準策定に従事するなど、早くからドローン事業を立ち上げ、実績を積み上げている同社の技術力・開発力は他からの信頼を勝ち得ているところであり、就業者の減少が続く2次産業を支える力となっていくであろう。</p> <p>競争が激化するドローン業界におけるリーディングカンパニーとして、今後ますます社会に活かせる革新的な技術開発を期待している。</p>			  


【特別賞】

会社名・代表者名		所在地・TEL・FAX		URL
株式会社ニューテックシンセイ		〒992-0021 山形県米沢市花沢3075-1 TEL:0238-21-3155 FAX:0238-21-3171		
代表取締役 栗原 晃（くわばら あきら）				
設立	1980年7月	従業員数	137名	https://nt-shinsei.com/newtechshinsei
資本金	3100万円	業種	電子・通信機部品製造業	
事業内容 受賞理由	<p>地域資源を活用した木製ブロック玩具～もくろっく～</p> <p>創業以来、ノートパソコン・テープストレージ等の情報通信機器や半導体製造装置組立の受注生産を主力事業とする同社は、2010年に新事業として、木製ブロック玩具「もくろっく」の製造・販売を開始した。メーカー依存型の既存事業一択に危機感を持ち、同社の精巧な部品加工技術を活用したこの新たな事業は、環境に配慮されたサステナブルな商品として国内外から注目を集め、国内300店舗・海外40か国に販路を拡大している。</p> <p>使用するのは地元米沢市の無垢材。材料となる木が育つ山の倒木や植林活動も行うなど、循環型社会に根差すものであり、山の大切さ・環境保護を地域の子供たちに伝える活動も継続している。また、同事業をさらにブラッシュアップすべく、プロフェッショナル人材戦略拠点を通じて東京のプロ人材を採用するなど、常に事業の成長可能性を追求している。</p> <p>産業構造が激変する時代、“小さくても世界で通用する地域社会に必要とされる会社”を目指す同社の取り組みは、これから新規事業にチャレンジする事業者にとってのロールモデルでもあり、技術力に裏打ちされたものづくり産業の今後の可能性に大いに期待したい。</p>			  

【奨励賞】

会社名・代表者名		所在地・TEL・FAX		URL
株式会社 肉のふがね		〒028-4301 岩手県岩手郡岩手町大字沼宮内7-23 TEL:0195-62-2403 FAX:0195-62-2939		
代表取締役 府金 伸治 (ふがね しんじ)				
設 立	2010年4月	従 業 員 数	21名	https://fugane.jp/
資 本 金	300万円	業 種	食品精肉加工・卸・小売	
事 業 内 容	<p>希少種岩手短角和牛の「旬」を閉じ込めた唯一無二の牛肉の生ハム</p> <p>1965年、精肉小売からスタートした府金精肉店は、加工・製造・仕出し等徐々に領域を拡大、「肉」を要とするフードビジネスで2010年に法人化した。</p> <p>新たなビジネスとして商品開発を進めたのが岩手短角和牛の牛肉を熟成させた生ハム「セシーナ」である。日本固有の短角牛を絶やさぬため、同社の加工技術で高品位・高付加価値の製品を世に送り出し、畜産業・食肉文化の発展に注力している。</p> <p>セシーナの評価は日本のみならず海外での評価も高く、レストランや百貨店などからの引き合いも多い。</p> <p>開発スタートから6年、いよいよ36か月熟成の商品も上市される予定で、12か月・24か月熟成に加えたフルラインナップでの本格展開となる。</p> <p>岩手が世界に通用する食の生産地だという郷土への想いを原動力に、これまで培ってきた技術力とチャレンジ精神で、岩手・東北の「食と農」のさらなる可能性を追求してほしい。</p>			  

【奨励賞】

会社名・代表者名		所在地・TEL・FAX		URL
みよし工業有限会社		〒990-2211 山形県山形市十文字葦窪北3455-118 TEL:023-686-4747 FAX:023-686-2647		
代表取締役 斎藤 栄作 (さいとう えいさく)				
設 立	1991年7月	従 業 員 数	18名	https://miyoshi-i.com/
資 本 金	300万円	業 種	金属製品製造業	
事 業 内 容	<p>金属板の特注板金加工のプロ集団</p> <p>「機械ができない仕事が我々の仕事」と、ステンレス・チタン・アルミ・銅などの板金・製缶加工、特注品製作、新素材検査など、全国様々な業界ののニッチな要望に対応している。</p> <p>昨今のコロナ禍においては、超抗菌性能を持った新素材(銅ニッケルすず合金)を同社の優れた加工技術によって製品化が実現、病院内のシンクやドアの取っ手など、2022年2月以降順次販売が始まる予定である。</p> <p>これまでも製作難易度の高い加工を手掛けてきたことで培われた同社の技術は、粘り強くモノづくりに向き合う、まさに技術者集団だからこそ成しえる技で、絶やしてはならない日本のモノづくり技術といえる。</p> <p>また、従業員の健康管理を経営的視点で実践する「健康経営」に取り組むなど、労働環境の整備、働き方改革にも注力している。</p> <p>モノづくりを目指す若者が集い、育っていく現場で技術を磨き上げ、更なる事業の成長を期待したい。</p>			